

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 登別市耐震促進計画策定事業
-------------------	----------------------------

区分	番号	名 称					
章	9						
節	9						
施策	9						
小分類	9						
主要な施策	9						
事務事業番号	175	事務事業コード	99999175	事業開始年度	平成 2 1 年度	事業終了年度	平成 2 1 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	登別市耐震化促進計画策定事業
------	------	------------	----------------

部 名	都市整備部	グループ名	建築住宅 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 登別市内に存在する住宅・建築物
手段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 住宅・建築物の耐震化に関する目標の設定及び目的の達成のための施策について検討する。 ・住宅・建築物の耐震化の現状の把握 ・住宅・建築物の耐震化に係る課題の整理 ・住宅・建築物の耐震化に係る目標の設定 ・住宅・建築物の耐震化に向けた取り組みの検討
目指す姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 地震による建築物の倒壊被害から市民の生命及び財産に対する被害を未然に防止するために、建築物の耐震化に関する目標の設定及び目的の達成のための施策をまとめる。 ・登別市耐震改修促進計画書の策定
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 建築物の耐震改修の促進に関する法律

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	計画策定進捗率	%	目標値	100				
			実績値	100				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円	4,515					0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	82					0
	合 計				4,597	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	423	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		423	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 地震による建築物の倒壊被害から市民の生命及び財産に対する被害を未然に防止するための施策をまとめた計画であり、市が行う事業である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 計画が策定され、平成27年度までの取り組みが確立された。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 事業終了。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 事業終了。

担当グループによる評価

終了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	予定した事業を終了。
----	----------------------	------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）